

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課  
 リコール対策室  
 TEL：03-5253-8111 内線 42-353  
 URL：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 18年11月 2日

リコール届出番号	1771	リコール開始日	平成 18年11月 2日
届出者の氏名又は名称	新キャタピラー三菱株式会社 代表取締役 広瀬 正典 問合せ先：相模カスタマーサポート部 TEL:042(764)8662		
不適合の部位（部品名）	動力伝達装置（プロペラシャフト）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ステアリングシリンダーの潤滑用グリス注入口の取付位置が不適切なため、プロペラシャフトと当該注入口の隙間が狭くなり、雪が付着しやすく、付着した雪が氷結することがある。そのため、作業時等に車体を屈折させた際、氷結した雪がプロペラシャフトを曲げることがあり、最悪の場合、プロペラシャフトが折損するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、注入口を移設して新品に交換する。		
不具合件数	10件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：使用者を全て把握しているので、ダイレクトメール若しくは電話で通知する。</li> <li>・自動車分解整備業者：使用者を全て把握しているので、周知させるための措置はとらない。</li> <li>・改善処置済み車両には、キャブ後面ガラス左下にNo. 1771のステッカーを貼付する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
キャタピラー	AKR	910G	AKR00247～AKR01199 平成11年9月1日～平成14年4月27日	305台	
	B9X	910GII	B9X00150～B9X02071 平成13年8月31日～平成18年3月29日	1460台	
	(計2型式)	(計1車種)	(製作期間全体の範囲) 平成11年9月1日～平成18年3月29日	(計1765台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。